



平成 28 年 3 月 30 日

各 位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 取締役社長 高橋興三
(コード番号 6753)
問合せ先 経営管理本部 経理部長
青山孝次
TEL (06)6621-1221

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 10 月 26 日において公表いたしました平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,700,000	10,000	—	—	—
今回修正予想 (B)	2,450,000	△170,000	—	—	—
増減額 (B-A)	△250,000	△180,000	—	—	—
増減率 (%)	△9.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	2,786,256	△48,065	△96,526	△222,347	△131.51

2. 修正の理由

液晶パネルの販売不振や価格下落に加え、工場稼働率低下による操業損失が発生しており、これに伴う在庫の滞留によるたな卸資産評価減の追加計上を見込んでおります。

また、中国市場において、液晶テレビ、白物家電及びデジタル複合機の販売不振が第 4 四半期以降に顕著となったことに加え、液晶テレビの流通在庫削減に向けた販促費の増加を見込んでおります。

さらに、国内市場における白物家電の販売不振、太陽電池事業の住宅用及び産業用の市況悪化に伴う売価下落と販売減が続いております。

これらにより、上記のとおり平成 27 年 10 月 26 日公表の前回予想を修正いたします。

なお、平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1 株当たり当期純利益については、現在精査中であり、合理的な算定が可能となった時点で公表する予定です。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは様々な要因により大きく異なることがあります。実際の業績などに影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項がありますが、これらに限定されるものではありません。

- ・ 当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢の著しい変化
- ・ 製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- ・ 為替相場の変動（特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場）
- ・ 諸外国における貿易規制などの各種規制
- ・ 他社との提携、アライアンスの進捗状況
- ・ 当社グループに対する訴訟その他法的手続き
- ・ 製品やサービスについての急速な技術革新 など

以 上